11月13日(金)

国際理解　第６回

同志社大学政策学部教授

吉田　徹

「EUの行方と民主主義の危機」





フランス政治に詳しい吉田徹教授が「EUの行方と民主主義の危機」を講義。フランスで続く高校生らのデモ、財政悪化、ウクライナ戦争、トランプ政権の影響、極右の台頭など複合的な危機を解説し、近代化の暴力から距離を取るEUの自立性の確保こそ統合の本来の目的と述べました。